

ニュータウンを 住み熟す

す こ な

～ニュータウンからヴィンテージタウンへ～

西神ニュータウン研究会 総会 & 第 227 回例会

進行 西神ニュータウン研究会世話人

西神ニュータウンに人が住み始めて40年が経過しました。鉄道もなかった当初の姿から見れば、居住人口は、西神中央・西神南・学園都市合わせて9万人を超え、今や立派な都市になったものだと感慨深いものです。一方で、少子高齢化の波はニュータウンにも押し寄せています。

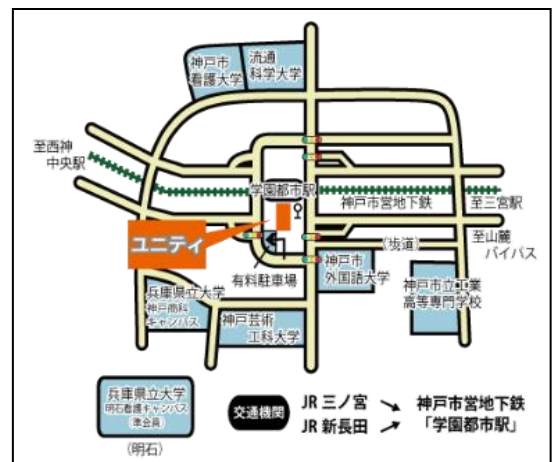
このまま暮れなすむことなく、ニュータウンが成熟発展し、味わい深いまち＝「ヴィンテージタウン」となっていくために、私たちには何ができるでしょうか？

コロナのくびきから解放されつつある今、ニュータウンの未来をみんなで語り合いましょう。

○日 時 2023年4月26日(水) 18:00～20:00

○場 所 UNITY(大学共同利用施設) 2階 特別会議室
ユニバープラザ2階(地下鉄「学園都市」駅前)

○会 費 年会費¥1,000
(当日のみ参加 ¥200)



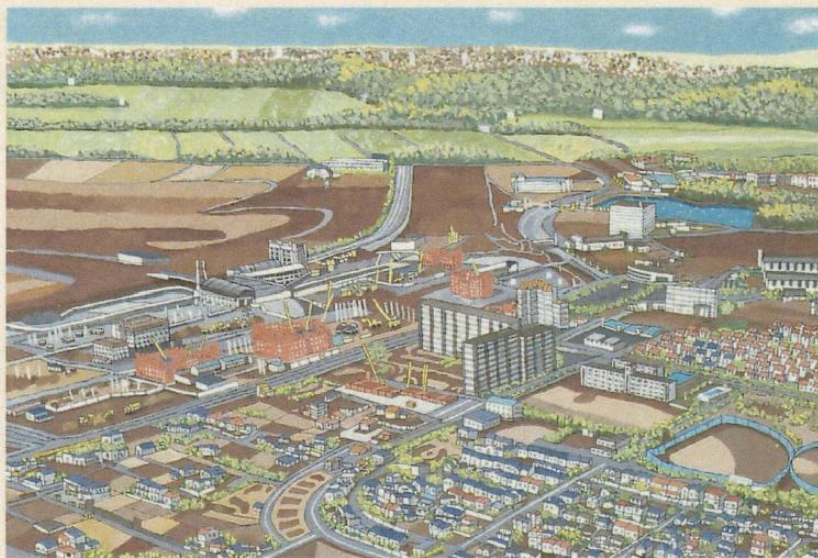
西神中央、西神南、学園都市からなる西神ニュータウンを中心に、ニュータウンの過去、現在、将来について住民主体で意見交換する西神ニュータウン研究会では、例会をほぼ毎月開催しています。例会参加者には、「西神ニュータウン路上探検！おもしろマップ(1、2)」をさしあげます。

西神ニュータウン研究会 〒651-2103 神戸市西区学園西町1-1-1 UNITY内
TEL:078-794-4970 FAX:078-794-4910
<https://seishin-ntken.net>

「西区40年のあゆみ」から複写
(神戸市西区ホームページより)

イラストで振り返る
変わりゆく西神中央

西区役所が移転した西神中央の時代の移り変わりを、
西区在住のイラストレーターのもふもふ堂(よひなよしかず)さんに描いていただき、
西区広報紙「なでしこ通信」に、6回にわたって掲載させていただきました。

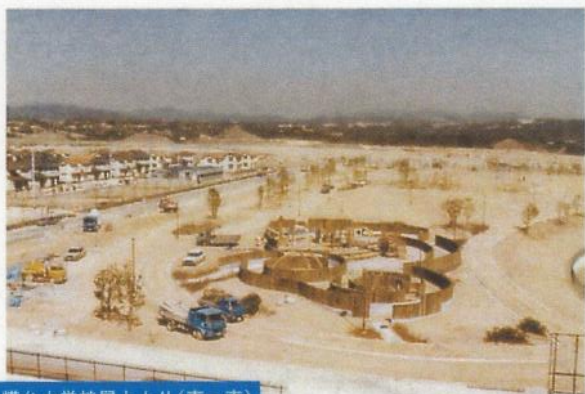


絵: もふもふ堂 ©MOFUMOFUDO

Vol. 1

“ 西神中央住宅団地の造成 ”

元々は丘陵地であった西神中央。住宅需要の高まりを受けて、昭和47年5月にニュータウンの建設が始まりました。これは昭和62年頃の様子です。最初に造成された糺台への入居が進む様子がみられ、左手奥にはアーチ天井が特徴の西神中央の駅舎が見えます。(令和3年6月号)



糺台小学校屋上より(東～南)



糺台小学校屋上より(西～北)